



社 や ま き た 協

第325号

2021年5月1日

福祉スローガン

声かけて
つながる広がる
地域の輪

山北中学校
せと はるか
瀬戸 晴楓さんの作品

ボランティア活動を始めませんか？

「ボランティア活動」は、決して特別な活動ではなく、自分に「できること」から始められるとても身近な活動です。誰でも自身の生活スタイルにあわせて活動でき、日常生活の中でいくらかで見つけることができます。

また、社会や地域の中で一人ひとりが自主的に活動することによって、様々な出会いや気づき、新たな自分の発見もあるかもしれません。

ほんの少しの勇気と行動が「ボランティア活動」という形をとおして、自分たちの暮らしをよりよくすることにつながっていきます。

ぜひみなさんも、これを機会にボランティアを始めませんか？



山北町ボランティア連絡協議会には、「ふきのとう老人お楽しみ会」・「ふきのとうデイケア友の会」・「ふきのとう録音友の会」・「手話サークル虹」・「音楽ボランティアサルビア会」・「車椅子レクダンス矢車草の会」の6つのグループがあります。

今後、これらのグループの活動を紹介していきます。



山北町社会福祉協議会では、大規模災害が発生し、「災害ボランティアセンター」を開設した際、活動にご協力いただける災害ボランティアの講座を毎年開催しています。受講者の方で組織する「災害ボランティアグループ」の立ち上げを目指していますので、ぜひ講座にご参加ください。

お問い合わせ先 山北町社会福祉協議会 ☎ 75-1294

令和3年度

社会福祉法人
山北町社会福祉協議会 事業計画

基本方針

近年、地震や台風、豪雨などによる大規模な自然災害に加え、新型コロナウイルスの感染拡大など、先行きの見えない不安感が社会に影響を及ぼしています。

一方、人口減少や急速な少子・高齢化、核家族化の進行とともに地域のつながりの希薄化が進む中、虐待や孤独死、引きこもりといった新たな課題や、生活困窮、8050問題など複雑・多様化しています。

このような中、国では、住民一人ひとりが地域の課題を他人事ではなく「我が事」として受け止め、住民や各種関係団体等と連携・協働して、「丸ごと」解決できる体制を構築し、誰もが安心して住み慣れた地域で孤立せず、それぞれ自分らしく暮らすことのできる「地域共生社会」の実現に向けた取り組みが進められています。

本会は、これまでも社会情勢の変化に対応しつつ、行政、福祉関係団体、ボランティア等と連携・協働し、地域福祉を推進する中核的な団体として、長年にわたり地域福祉事業活動を展開してきましたが、引き続き地区への支援などに努めてまいります。

また、3年目を迎える町と一体的に策定した「第5次地域福祉活動計画」について、改めて本会の役割や活動への期待を認識し、行政や福祉関係団体等と密接な連携を図りながら、基本理念である「みんなの手で誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を念頭に、各事業に取り組んでまいります。

重点目標

1. 第5次地域福祉活動計画の推進

2. 災害ボランティアの組織化

3. 財政基盤の強化

事業概要

(※は新規事業)

(1) 総合相談システムの充実

- ①各専門分野の相談事業の実施
 - ・心配ごと相談(月1回、第1金曜日)
 - ・福祉と暮らしの相談(社会福祉協議会)
 - ・介護相談(地域包括支援センター)

(2) 地域で生活するためのサービスの提供

- ①紙おむつ・尿とりパット給付事業の実施(3か月ごと100枚限度)
- ②移送サービス事業の実施
- ③給食サービス事業の実施(月2回、第1・3火曜日)
- ④配食サービス事業の実施(祝日・年末年始を除く月曜日から金曜日)
- ⑤理容・美容サービス事業の実施(年4回)
- ⑥一人暮らし高齢者防火指導事業の実施
- ⑦見守りネットワーク事業の実施
- ⑧レスパイトサービス事業の支援
- ⑨高齢者等の生きがい事業の実施
 - ・いきいきサロン(月1回、第4火曜日)
 - ・ニコニコ健康体操(各コース月2回、火曜日コース・水曜日コース)

(3) 福祉サービス利用支援と質の向上

- ①日常生活自立支援事業の実施
- ②成年後見制度・権利擁護事業の検討
- ③第三者委員による苦情解決窓口の充実

(4) 地区社協活動の支援

- ①地区社協活動を支援するための助成金交付(8地区社協)
- ②地区社協の活動内容の充実

(5) 小地域福祉活動の充実

- ①小地域サロン活動の設置推進・運営支援(9団体)
- ②地域活動実践者の育成
- ③支え合いサービス事業

(6) 福祉団体の支援

- ①福祉団体への適切な助成金交付(5団体)
- ②福祉団体活動の活性化を促す協働事業の実施
 - ・世代間交流事業
 - ・ともしびショップ「さくら」の支援

(7) 福祉人材の育成と確保

- ①ボランティアの発掘と登録の促進
- ②ボランティア育成講座の開催

(8) ボランティアセンターの充実

- ①ボランティアセンターの機能強化
- ②ボランティア活動保険の加入促進
- ③ボランティア団体活動補助金の適切な交付(6グループ)
- ④災害時におけるボランティアの体制整備
- ⑤災害ボランティアセンター合同訓練の実施

(9) 福祉教育の推進

- ①福祉体験学習の実施
 - ・高齢者施設での体験学習
 - ・ボランティアによる講座

(10) 組織体制の強化

- ①理事会、評議員会、各種部会の定期的開催
- ②理事の担当制による部会の設置

(11) 事務局体制の強化

- ①職員の研修会等の定期的開催

(12) 自主財源の確保

- ①一般会費、賛助会員の加入促進
- ②収益事業の開発・検討

(13) 広報・公聴・啓発活動の充実

- ①広報紙「社協やまきた」の紙面の充実(毎月発行)
- ②ホームページの充実と有効活用
 - ※ホームページのリニューアル
- ③社会福祉大会の実施(2月第4土曜日)

**予 算****○ 収入内訳**

(単位: 円)

勘定科目	本年度予算額
1. 会費収入	4,059,000
2. 寄付金収入	100,000
3. 経常経費補助金収入	24,502,000
4. 受託金収入	31,654,000
5. 貸付事業収入	250,000
6. 事業収入	1,360,000
7. 負担金収入	1,712,000
8. 介護保険事業収入	6,350,000
9. その他の収入	756,000
10. 前期末支払資金残高(繰越金)	8,411,000
収入合計	79,154,000

○ 支出内訳

(単位: 円)

事業区分	本年度予算額
1. 法人運営事業	31,002,000
2. 企画・広報事業	2,388,000
3. ボランティア活動事業	614,000
4. 地域福祉推進事業	4,893,000
5. 相談援護事業	580,000
6. 共同募金配分金事業	230,000
7. 居宅介護支援事業	6,895,000
8. 事務所等管理事業	2,655,000
9. 善意銀行事業	100,000
10. 日常生活自立支援事業	776,000
11. 地域包括支援センター事業	27,543,000
12. 法人本部収益事業	978,000
13. 予備費	500,000
支出合計	79,154,000

ニコニコ健康体操教室

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止になる可能性もあります。

	火曜日 コース①	水曜日 コース①	火曜日 コース②	水曜日 コース②
5月	11日	12日	25日	26日
6月	1日	2日	15日	16日
7月	6日	7日	13日	14日

☆3密を防止するために、火曜日コース・水曜日コースを各半分に分けて1回につき20名前後で実施します。(月1回の参加になります。)

☆入口でアルコール消毒と検温を実施します。

☆イスに座って30分程度の体操になります。

皆さまが、「安心」「安全」にニコニコ健康体操に参加していただけるよう、ご協力をお願いします。



開催時間 午前10時～

開催場所 山北町健康福祉センター

対象者 町内お住まいのおおむね65歳以上の方

講師 石井良子 先生

持ち物 タオルほか運動のできる服装、**室内履き**

※新規参加希望の方は、お問い合わせください。

お問い合わせ先
山北町社会福祉協議会 75-1294

～私たちは
山北町社会福祉協議会を
応援しています～

当事務所の特色 3つの柱

- ◇財産の管理、税金の相談
- ◇「成年後見」等のお手伝い
- ◇円満な相続及び相続対策のお手伝い



税理士法人 **押田会計事務所**

小田原事務所 〒250-0011 小田原市栄町1-11-16Mビル5F
TEL. 0465-20-1170
横浜事務所 〒220-0005 横浜西区南幸2-19-4 折目ビル4F
TEL. 045-313-1546
<http://www.oshidakaikai-etsu.or.jp>

いきいきサロン情報

いきいきサロンは、新型コロナウイルス感染予防対策を講じて、実施する予定ですが、状況により、中止になる可能性もあります。

5月のサロンは25日(火)
午前10時から11時頃までです。

『防災ストラップ』を作ろう

緊急時にほどこいて使える、
丈夫なひもで作るストラップです。

場 所：山北町健康福祉センター

201・202会議室

持ち物：目打ち

参加費：740円位



主な注意点

- ・参加前に健康状態の確認や検温をお願いいたします。
- ・参加の際は、マスク着用をお願いします。
- ・おしゃべりはお控えください。

いきいきサロンは、高齢者が誰でも自由に参加して自分自身の生きがいと楽しい仲間をみつける場として開催している月1回のサロンです。

お問い合わせ先 75-1294

善意の寄託コーナー

次の方より社協へ善意の寄託がありました。
あたたかいおこころざしをありがとうございます。

(令和3年3月20日から4月20日まで)

※このコーナーは、ご同意いただいた方のみ掲載させていただきます。(敬称略)

匿名
社会福祉へ

5,000円



真心込めた手づくり弁当

愛彩弁当まつざわ

鮮魚・仕出し料理

まつざわ魚店

〒258-0113 山北町山北 271
電話/FAX 75-2323



電気工事・設計施工

(株) **イケダ電気**

山北町川西652-3

TEL **77-2415**
FAX **77-2775**

株式会社 FRPカジ

<本社工場>

- ・FRP製品製造
- ・塗装工事
- ・改修/補修工事

<R&Dセンター>

- ・技術相談
- ・技術評価受託

TEL:0465-75-2893

<https://frpkaji.co.jp/>



ご家庭に眠っている食品大募集!

“フードドライブ”

にご協力ください

日時: 毎月最終週の水曜日 午前10時～12時

場所: 山北町社会福祉協議会駐車場

内容: ご家庭で不要な食品を直接お持ちください。

頂いた食品は親子食堂で使用いたします。

5月	26日(水)
6月	30日(水)
7月	28日(水)



主催: 地域活動団体ミューク

お問合せ: 090-3543-6110 高橋

相談無料

秘密厳守



心配ごと相談所

ひとりであれこれ悩まず
何でもご相談ください。

《相談日》

5月 7日(金)

6月 4日(金)

時間: 午前10時～12時

場所: 山北町健康福祉センター相談室

電話受付は随時受付けています。

受付時間は、月～金曜日の午前9時から午後5時までです。(匿名での相談はご遠慮ください。)

お問い合わせ先

山北町社会福祉協議会

75-1294

令和3年4月社協の動き

給食サービス事業利用者訪問

心配ごと相談

声のたより録音

(ふきのとう録音友の会)

町ボランティア連絡協議会監査

ニコニコ健康体操(火曜日コース)

ニコニコ健康体操(水曜日コース)

町老人クラブ連合会理事会

町ボランティア連絡協議会総会

及び定例理事会

地域包括支援センター事業

「地域ケア会議」

「町内ケアマネ会」

声のたより録音

(ふきのとう録音友の会)

ニコニコ健康体操(火曜日コース)

ニコニコ健康体操(水曜日コース)

足柄上地区社協連絡会

「事務局長・担当職員(合同)会議」

県共同募金会支会事務担当者会議

いきいきサロン

足柄上地区社協連絡会「幹事会」



～私たちは山北町社会福祉協議会を応援しています～

【介護用品レンタル・販売・介護リフォーム】
信頼と安心をスピーディにお届けします

サトー 福祉レンタル事業部
SATO Co., Ltd.

ショップ マハロ

足柄上郡山北町山北1378 TEL 0465-79-0030

アルカリ性「天然温泉」を利用した施設です

- 居宅介護支援事業
- 短期入所生活介護事業
- 通所介護事業
- 認知症対応型共同生活介護事業
- 指定介護老人福祉施設事業
- 介護付有料老人ホーム

—— 社会福祉法人 静友会 ——

バーデンライフ中川

山北町中川511
電話 78-3838

バーデンライフ山北

山北町山北202
電話 79-1112

バーデンライフ伊勢原

伊勢原市沼目3-13-33
電話 0463-93-2231



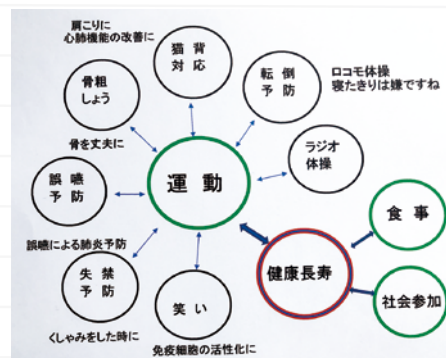
小地域サロン活動紹介

現在、小地域サロンを実施している9団体のうちの2団体を紹介します。今後も小地域サロンの活動を紹介していきます。

3033会

毎週日曜日と水曜日に開催して丸4年。昨年度は91回の開催で延べ1631名の参加者が有りました。参加者に感想を聞いたところ、社協に感謝。皆と触れあえて最高の声は多数の方から。運動の脳トレは新鮮で楽しいです。体調が良くなり薬が減った。血圧が安定してきたよ。肩こりと猫背が解消できて嬉しい。スクワットが上手。体操の日が待ち遠しい等々寄せられました。

(3033会代表 加藤 勝芳)



南通りサロン

ふるさと交流センターの2階で、月に一度おしゃべりをしながら手を動かし、各自が希望の作品を作っています。万随・根下地区以外にお住まいの方も参加可能です。また、同じ物を作るときは、作り方を基に、互いに教えあったり、知恵を出しあい簡単な方法を考えるなど、にぎやかに楽しんでいます。

例年は、桜まつりに合わせて、交流センター内につるし雛飾りと手芸品の展示をしています。

※「南通り」とは線路の南側の通り(万随～田屋敷)で、かつては有線放送電話の回線名として使われていました。

(南通りサロン 瀬戸 尚子)

